

# こうさい通信

NO.59 平成22年4月

発行 社会福祉法人 東京弘済園  
特別養護老人ホーム  
弘済園  
〒181-0013  
東京都三鷹市下連雀 5-2-5  
TEL 0422-47-8965  
FAX 0422-41-1783  
tokuyou\_2f@kosaien.or.jp  
http://www.kosaien.or.jp/

## ご挨拶

東京弘済園常務理事・園長 田中 潔

4月も半ばを迎え大分暖かくなって参りました。みなさま、お元気にてお過ごしのことと存じます。地球温暖化が叫ばれこのままでは地球が大変な事になってしまうと大騒ぎをしておりますが、この冬は例年になく寒さ厳しく、毎日肌が痛いほどでしたので、温暖化という言葉もぴんと来ませんでした。

下連雀の弘済園通りは今（ご挨拶を書いている4月7日）、桜（染井吉野）が満開です。心地良いそよ風に乗って花吹雪が舞い落ちてきます。弘済園の中庭芝生広場の八重桜もまもなく咲き乱れることでしょう。

万葉の昔より日本人は四季折々の花を愛でてきました。古代では花と言えば梅を指した様ですが、近頃では花と言えば桜を指すようです。4月の暖かい季節に華々しく咲いた桜花の下で大勢でわいわい酒宴を楽しむ方が、2月の寒風の中で静かにしっとりと咲いている梅花を愛でるよりも面白いでしょうし、ぱっと豪華に咲いてわずか1-2週間ではかなくも散ってゆく桜花は、無常観を強く持つ日本人の心にぴったりと合うのでしょう。

私たちになじみ深い百人一首にも花を詠んだ和歌が幾つもあります。

「ひとはいさ 心も知らず 古里は 花ぞ昔の 香に匂いける」（紀貫之：百人一首）、これは梅を詠んだ歌です。

「ひさかたの 光のどけき 春の日に 静心なく 花の散るらん」（紀友則：百人一首）、

「いにしへの 奈良の都の 八重桜 今日九重に 匂いぬるかな」（伊勢大輔：百人一首）、

「世の中に 絶えて桜の なかりせば 春の心は のどけからまし」（在原業平：古今集）、

これらは桜を詠んだ歌です。梅にしても桜にしても、繊細な美しさが伝わってきます。

梅、桃、桜、つつじ、あやめ。季節の花に囲まれて、今後とも、明るく、楽しい、笑顔に満ちた弘済園であり続けるよう努めてまいります。



## 平成22年度事業計画

施設長 豊島 せつ子

『弘済園の重点的取り組み事項』

1. 質の高いサービスの提供を行います。  
利用者個人を重視した質の高いケアプランを作成し実践します。  
ケアカンファレンスにはより多くの専門職参加のもと、利用者・家族へも参加を促し、参加できない場合でも、家族から事前に提出された要望書をプランに反映できるよう配慮した上で、利用者個人に質の高いケアプランの作成・実践を目指します。  
レクリエーション活動の充実、日常生活の活性化を図ります。  
利用者全員を対象とした企画は、ボランティアの協力の下、年6回程度開催します。それぞれのフロア利用者の特性や趣味・希望に配慮したグループ活動・及びリラクゼーション・体操・歌・外出・居室単位での食事会等を企画し、利用者同士の交流を図ります。また、家族の参加協力を得た喫茶運営や企画などを検討し実施します。利用者一人ひとりの興味・関心・能力等に着眼し、可能な利用者にはクラブ活動への参加を促します。
2. 職員の資質及び意欲の向上を図ります。  
ケアプランの充実を図る為、ケアプラン推進委員会を中心に、職場内研修を適宜実施します。
3. 安定した施設経営及び業務運営を行います。  
第三者評価の受審結果を受けて、サービスの質の向上を図るべく、業務検討委員会を始め各種委員会等において、利用者本位の視点を重視しつつ、業務の円滑化・効率化に努めます。また、安定した収入を保つため、利用率97%を目標に空床ベッドを活用します。

『短期入所生活介護（ショートステイ）の重点的取り組み事項』

1. 安定した事業運営を行います。  
空床ベッドも視野に入れた効果的なベッド操配を行うことにより高い利用率を保持します。  
（目標利用率100%）
2. サービス計画書に基づく質の高いサービスの提供を行います。  
家族やケアマネジャーとの連携を強化し、在宅介護の支援に活かされるよう、介護方法の助言や適切な情報を提供します。



## 家族会報告



去る2月21日（日）、平成21年度後期家族会を開催致しました。  
第一部には、47家族59名の参加を得て、豊島施設長からの報告、澤登係長からの当園における事故件数の報告を行いました。

第二部は毎年恒例の「喫茶・やすらぎ」を開店いたしました。とら焼きと飲み物のセットをご用意し、利用者・家族・職員の交流を深めるひと時となりました。チャリティーバザーでは、木村さんちのマドレーヌとすき昆布、とろろ昆布、眼鏡ぶきの販売を行い、ご家族のご協力もあり完売いたしました。売り上げ金56,043円は、利用者の皆様の自立支援のため「スイングアーム介助バー（L字バー）2本分」の購入に充てさせていただきます。

### 豊島施設長からの報告

- ・世界的に新型インフルエンザ大流行していますが、弘済園では今の所罹患した人はいません。
- ・高齢者は状態が急変し、夜間突然亡くなることもあります。また、その際は検視が入ることもあります。
- ・2～3年のうちに大規模修繕を予定しております。屋上の防水、上下水道の配管工事等を行う予定で、予算が約3億円かかる為、資金調達を行っている所です。
- ・リハビリ担当職員が3月末で退職することにより、常勤換算で1.1人以上のリハビリ担当職員が配置できなくなります。その為、機軸訓練士は当面頂きません。今後も非常勤の理学療法士、作業療法士によるリハビリは続きます。

### ご家族からのご質問

- ・1階のトイレで靴の脱ぎ履きができるように椅子や靴べらを置いて欲しい。早急に対応する。
- ・リハビリ職員はいつ補充しますか。出来るだけ早く補充します。9月の家族会には何らかの回答を出す予定です。
- ・老衰でも検視が入るのですか。施設内で亡くなられた場合、24時間以内にかかりつけ医が診察していなければ、検視が入ります。

### 第三者評価受審結果についてのご報告

平成21年度は（NPO）シニアライフ情報センターの「第三者評価」を受審しました。利用者・ご家族の皆様、ご協力いただきありがとうございました。

総合的な結果は、特に良いと思われる点として「総合複合施設としてのメリットを活かした運営」「フロア介護を提供し、利用者が楽しめる機会を数多く設け、家族とともに利用者を支えている」「人事諸施策の実施により職員の定着率が高い」また、さらなる改善が望まれる点として「個人別育成計画の策定と着実なPDCA（計画の実施と評価、実行）が望まれる」「地域の社会福祉拠点として一層の情報発信が望まれる」「より積極的なボランティア活用を期待」と評価されました。

詳しい結果につきましては、「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページ（<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>）上にて公表されています。

# 口腔ケアについて

## グッズ紹介

うがい薬：ネオステリングリーン

水100mlに対して本液を2ml入れて毎食後に皆様に嗽をして頂いています。誤って飲まれてしまっても、人体に害はないとのこと。様々な細菌やカビ類に抗菌性があり洗淨作用もあります。液剤は緑色をしています。

使ってみた感想としては、個人差はありますがミントのような香り若干苦味も感じました。良薬口に苦しといいますので使い続ける事により効果が発揮されるのではないのでしょうか？



義歯洗淨剤：ディアクリン

一つの義歯に対して本液を2～3滴付けブラッシングします。泡立ち・泡切れも良く研磨剤が入っていない為、義歯を傷つける心配はありません。また人体に無害な無添加液体石鹼です。消臭効果はもちろんのこと、肺炎菌や食中毒菌・カビ等への抗菌性もあります。液剤は無色で臭いも感じられません。



口腔ティッシュ：オーラルフレッシュ

こちらは、歯がない方と嚥下機能が低下しうがいが出来ない方を主に使用しています。緑茶エキス・キシリトール配合でさわやかなミントの香りです。お口にやさしいやわらかシートです。

口臭予防はもちろんのこと拭き取ることで口腔内を清潔にします。使ってみた感想としてはほんのりミントの香りがし、甘く感じました。



歯ブラシ：たんぼぼの種

歯がない方を主に使用しています。歯ブラシと舌ブラシと両方の機能を併せ持っています。

360度ぐるっと毛があり、毛の量は普通の歯ブラシの20～30本分に相当する為、より立体的に歯垢除去出来る優れたものです。強すぎるブラッシング圧を分散したり、歯茎を適度にブラッシングするなど高い性能をもっています。

使ってみた感想は、普通の歯ブラシに慣れているので、磨けている気はしませんでした。でも意外と毛が密集している割りには固くなく心地良くブラッシングできます。



# 口腔体操

お食事をおいしく安全に召し上がっていただくために、お食事前に口腔体操をしています。口の動きを引き出すことにより、唾液の分泌を促がし、嚙んだり飲み込んだりしやすくなります。



## 口腔ケアのにはこんな効果があります！！

- 肺炎の発症が減少し、インフルエンザの予防になります。
- 口腔機能の低下している方は窒息を起こしやすくなります。口の体操やリハビリにより、舌や口の周りの筋肉の働きと飲み込みが良くなります。
- 口腔ケアや会話、嚙むことにより脳への刺激となり、認知機能低下の予防になります。
- 歯と嚙み合わせは、身体のバランスを保つ為に重要です。嚙み合わせや顎の安定により歩行の安定につながります。
- 口腔機能の改善により、栄養の吸収が良くなり低栄養の予防になります。
- 口臭の原因となる細菌の数が減り、口臭も減少します。

## 職員ニュース

### 退職

小林賢実 マッサージ師      竹内創吾 3階CW      吉田健司 3階CW      石田友美 4階CW

### 異動

羽生敬子 2階CW 弘寿園へ      芹川裕美 2階CW 弘陽園へ

### フロア移動

西谷由紀 2階CW 4階CWへ      五十嵐美也子 3階CW 4階主任へ  
 新井千恵美 4階CW 3階CWへ      高橋麻実 4階CW 2階CWへ

### その他

梅田崇敏 4階主任 4階係長

### 新人職員

樋口佳世子 2階CW      園田展弘 3階CW      石黒佳代 3階CW  
 乙部歩 4階CW      榎本結花 4階CW



# 生活写真館

2 F 園内散歩



2 F お茶会



2 F フルートの会



2 F メーキャップ



3 F カルタ会



3 F 節分



3 F おでん会



3 F 雪だるま



4 F 園内散歩



4 F ハーモニカの会

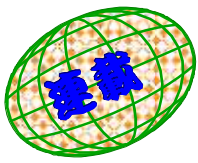


4 F ひなまつり



4 F グラグラゲーム





## ノロウイルス感染性胃腸炎の話

### ノロウイルス感染性胃腸炎

毎年11月から翌年の3月までの冬の季節、特別養護老人ホームや保育園は感染症に悩まされます。最も恐ろしい感染症はインフルエンザとノロウイルス感染性胃腸炎です。利用者の1人が感染するとあっという間に施設内に大流行します。利用者の健康と命が危険に晒されると共に、福祉事業自体が継続できなくなり皆が困ってしまいます。ノロウイルスはカキ・ハマグリ・アサリ・シジミなどの二枚貝の内臓部分に蓄積する小型の球形ウイルスです。経口感染してヒトの消化管に入り、小腸粘膜で増殖して、「死ぬように辛い」激しい嘔吐と水様下痢を起こします。吐物や糞便の中に排泄され、吐物、糞便から手に付着し、便器、トイレのドアノブ、水道栓、手すりなどを介して次々に周囲に感染が拡大して行きます。最近では食中毒の最大の原因となっています。施設での集団発生は、利用者自身が二枚貝を食べることから直接感染するのではなく、他の場所で感染した調理師、介護士、利用者家族の手を介して施設内にノロウイルスが持ち込まれ、二次的に利用者に感染するのがほとんどです。吐物・糞便1グラム中には約10億個のウイルスが含まれ、わずか100個のウイルスで感染が成立すると見られていますので、感染の蔓延を完全に防止するのは容易なことではありません。

### 症状と経過

潜伏期は1～2日、激しい嘔吐と水様下痢が起きます。発熱は軽度です。およそ3日ほどで回復し、一般的には重症化はしません。老人で心配なのは、吐物による誤嚥性肺炎と窒息、ならびに激しい下痢からくる重度の脱水です。この際は入院加療が必要となります。

### どのように対処するか

1. 毎年11月から3月までは弘済園では二枚貝を使った食事は出さない。
2. この時期は、職員は自宅においても二枚貝は食べない。どうしても食べる時は十分に加熱した物を食べる。カキフライを購入して食べるのは問題ないが、自宅でフライにして食べる場合は調理している間に感染するので危険である。利用者家族の皆さんもこの時期は二枚貝を食べたり、調理したりしないよう協力をお願いしたい。
3. 嘔吐や下痢が起きたら職員は仕事を休み、利用者家族は面会を避ける。症状が消失しても更に2日間は、職員は出勤を控え、家族は面会を避ける。
4. インフルエンザウイルスと異なり、ノロウイルスには予防接種ワクチンはなく、タミフルなどの治療薬もない。熱にも強く(85度以上1分以上の加熱が必要)、アルコールなどの消毒薬も効かない。うがいやマスクもほとんど予防効果は望めない。流水での石鹸を使った丁寧な手洗いを何回も行うことが大切である。職員は勿論のこと、利用者家族の皆さんも自宅において十分な手洗いの励行をお願いしたい。

東京弘済園では、ノロウイルス感染性胃腸炎の発生防止ならびに発生時の感染拡大防止のための対策マニュアルを作成して、十分に備えておりますのでご安心ください。皆さんのご協力をお願い致します。

### ご芳志ありがとうございました

(22年1月～3月)

寄付

青山 健一様      杉山 恵一様      高橋 雅夫様

寄贈

青木 ふみ子様      井上 みち様      今津 敏雄様      太田 由実様  
河原田 トシ子様      須藤 繁子様      高橋 雅夫様      縄田 良子様  
萩原 孝子様      吉野 裕子様      (50音順)

### 編集後記

平成22年度が始まりました。今年度は編集担当がガラリとかわります。今後も出来るだけホットな情報を皆様にお届けしていきたいと思っております。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。ご意見・ご要望お待ちしております。西谷